

陳 情 文 書 表

受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名	陳情第68号（6. 3. 8） 北神地域の少なすぎる高度急性期・急性期病床の現状の改善を求める 陳情
陳 情 の 要 旨	1. 北神地域の病院の高度急性期・急性期病床の未使用の病床を有効 活用するため、神戸市が支援すること。
陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名	神戸市北区 時 房 子
送 付 委 員 会	福祉環境委員会

2024年3月8日

神戸市会議長  
坊 やすなが 様

神戸市北区  
時 房子  
電話

北神地域の少なすぎる高度急性期・急性期病床の現状の改善を求める陳情

### 陳情趣旨

昨年10月に行われた常任委員会で赤田議員が北神地域の高度急性期・急性期病床の数を質問した際、梅永部長は三田市の分を含めて報告した。三田市は、いつから北神地域になったのか？医療圏域は一緒になったのか？はなはだ疑問である。また、この答弁は非常に意図的である。

詳しく調べてみると、北神地域では恒生病院の高度急性期病床5床、済生会病院の急性期病床32床、アドベンチスト病院の急性期病床9床など、未使用の病床も多く実質的に稼働している病床は前回の答弁より少ない。

神戸市は、済生会兵庫県病院と三田市民病院が統合すれば魅力的な病院になり、救急医療などが地域で完結できるなどと言っているが、実質的に両地域の今の病床よりも病床が少なくなれば、救急医療や急性期医療に支障が出てしまうことは、近隣地域の統合病院をみれば一目瞭然である。

令和4年の神戸市全体の救急車の出動回数は97,231件で搬送人数は79000人近くである。前年から9000人近く増えている。

病院を統合することで問題は全く解決せず、それぞれの病院が救急などの受け入れがもっとできるよう支援することが求められる。

### 陳情項目

- 1, 北神地域の病院の高度急性期・急性期病床の未使用の病床を有効活用するため、神戸市が支援すること